

誰一人 取り残さない いのち輝く未来をつくる

阪大SDGs学のススめ。

科学技術への「市民参加」
について考えてみよう



2021.5.27 Thu. 12:10-13:20

- 対象・定員：阪大生（学部生・院生）先着30名
- 開催方法：オンライン（Web会議システム ZOOM）

*途中参加・途中退席OK！お昼ごはんを食べながら、気軽におこしてください



申込み<締切 5/26>

話題提供者

「科学技術への『市民参加』について考えてみよう」

八木絵香 COデザインセンター教授

社会的にコンフリクトのある科学技術の問題を取り上げ、意見や立場の異なる人同士が対話・協働する場をつくる活動や研究に従事。気候変動をはじめとする環境問題、エネルギー問題、自然災害も含めた社会の安全にかかわることを、市民参加で考える。

SSI学生のつどいでは、「阪大SDGs学のススめ。」と題して、SDGsに取り組むさまざまなゲストの話を聞きながら、参加者同士で考え、語り合う場をつくっています。コロナ禍において、「誰一人取り残さない（No one will be left behind）」を目指すSDGsはいっそう重要な目標です。「SDGsってなんだろう？」という人も、「関心あるけど何をしたいかわからない」という人も、ぜひご参加ください。

堂目卓生SSI長からのメッセージ&これまでの話題提供を配信中！



堂目卓生 SSI長

メッセージ「阪大SDGs学への思い」 堂目卓生SSI長

話題提供①「世界の課題をあなたが解決する～SDGsの背景から考えるジブンごと」

田和正裕 グローバルイニシアティブ・センター特任教授

話題提供②「あなたの誠実さと勇気が社会をサステナブルにする」

上須道徳 COデザインセンター特任准教授

話題提供③「学生のみなさんへ～環境市民の取組と、ESD」

認定NPO法人環境市民 副代表理事 下村委津子さん

話題提供④「社会の未来をみんなで共に創らなきゃ～サステナビリティ、

SDGs、事業の役割」 伊藤武志SSI教授



動画視聴 QRコード

SDGsとは、Sustainable Development Goalsの頭文字をとった略称で、持続可能な開発目標と訳されます。2015年に国連サミットで採択された国連2030アジェンダでは、「誰一人取り残さない」ことを誓い、そのためにSDGsの17の目標と169のターゲット、232の指標を定めています。SDGsが目指すところは、SSIの「命を大切に、一人一人が輝く社会」、「命をまもる、はぐくむ、つなぐ」という理念や視点と一致します。